

学術講演会

第59回分子認識科学を基盤とする創薬研究会

演 題：生物活性天然化合物の全合成

演 者：上西 潤一 教授（大阪大学薬学研究科）

日 時：平成29年5月30日（火）16:30～17:30

場 所：長崎大学薬学部 第2講義室（2F）

内 容：

これまで開発されてきた医薬品の多くは自然が生み出した天然化学物質の構造を基にして化学合成されたものが数多い。

有機合成では、化学反応で元素の違いが区別され、分子の位置が区別され、その立体化学が区別されることにより、複雑な分子の化学合成が達成される。この過程では、各分子の構造を厳密に認識した区別反応が行われる必要がある。これまで様々な有用な反応が開発されてきており、有機合成が従来ほど困難でなくなったとも云われてはいるが、まだまだ達成されていない課題も数多く残っている。本講演では私たちがこれまで取り組んだいくつかの天然物全合成の取り組みについて紹介したい。

万障お繰り合わせの上ご参集下さい。

連絡先：

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科薬化学

田中 正一

TEL：095-819-2423

E-mail：matanaka@nagasaki-u.ac.jp

下村脩博士ノーベル化学賞顕彰記念創薬研究教育センター
シーズ探索・化学合成 支援部門 共催